

# 第1学年 総合的な探究の時間～10月～

## ねらい：「コーホート分析」を知ろう！

本日のTODO！ 龍ヶ崎市の人はどこから来て、どこに行ったのか？

- ①コーホート分析を知る。
- ②どの市町村の時系列分析か考えよう。
- ③龍ヶ崎市の特徴をまとめる。

### コーホート分析：「特定の共通点をもつ集団のこと」と理解し、学習スタート！

龍ヶ崎市に転出入することは分かったが、どの年代の人が出ていくのだろうか？との問いから、コーホート分析を行いました。国勢調査をもとにある年代（コーホート）の人口の5年後を追うことで、どの年代が転出入しているのかを明らかにしました。龍ヶ崎市近隣の市区町村のコーホート図から、どの市町村なのか謎解きゲームを行うことで、近隣の市町村でも人口移動の年代が違うことに気づくことができました。

NO8 探究 RESAS を使ってみよう③

目標：①コーホート分析を知る ②どの市町村の時系列分析か考えよう ③考えたことまとめる

【前回】龍ヶ崎市の人はどこから来て、どこに行ったのか？

転入：1位（柏市） 2位（市川市） 3位（柏市）

転出：1位（阿見町） 2位（つくば市） 3位（美浦村）

→どの世代の人が転出入するのか？（問いの変換）

コーホート分析

（コーホート分析）：特定の共通点をもつ集団のこと

今回は（年齢）に注目して、住所の移動をみる

5年に1度行われる（国勢調査）から考えてみよう

例えば…

2020年にA市に0～4歳の人が100人いたとする。1人も移動がなければ2025年のA市の（5～9）歳の人口は100人になる。もし80人になっているとしたら、20人転出したことになる。

5つの年齢階級別移動数の時系列分析から市町村を考えてみよう。

【龍ヶ崎市 牛久市 阿見町 つくば市 美浦村】

|     | 龍ヶ崎市    | 牛久市     | 阿見町     | つくば市    | 美浦村     |
|-----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 子ども | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 |
| おとな | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 |
| 老人  | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 | 【多 増 少】 |

| 時系列分析 | 予想                              | 理由               |
|-------|---------------------------------|------------------|
| ①     | 【龍ヶ崎市 牛久市 阿見町 <u>つくば市</u> 美浦村】  | 龍ヶ崎人数や集まる人数が多いから |
| ②     | 【龍ヶ崎市 牛久市 <u>阿見町</u> つくば市 美浦村】  |                  |
| ③     | 【龍ヶ崎市 牛久市 <u>阿見町</u> つくば市 美浦村】  |                  |
| ④     | 【龍ヶ崎市 牛久市 阿見町 つくば市 <u>美浦村</u> 】 | 阿見町人数や集まる人数が多いから |
| ⑤     | 【龍ヶ崎市 牛久市 阿見町 つくば市 美浦村】         |                  |

### 生徒の感想

つくば市は、集まる人数や離れる人数で、茨城県の中で人口が多いことが分かったけど、他の市町村は、つくば市と異なり増減があまりなかった。いろんな角度から対応策を見つけて結論を出すのが楽しく、これからもたくさんの視点から見て結論を出していきたいと思いました。

龍ヶ崎市、牛久市、阿見町、つくば市、美浦村を調査！